

茶臼原通信

令和2年度
11月号
発行者：外山

「いじめ」について思うこと・・・

10月23日（金）の宮崎日日新聞に、「本県のいじめ認知1万5171件」という記事が載っていました。千人あたりでは全国平均の46.5件を大幅に上回る122.4件で3年連続全国最多となったとありました。この記事を見て驚かれた保護者の方もおられたことと思います。

これに対し県教委は「宮崎県は軽微な案件も積極的に認知した結果で解消につなげている」と説明しています。この記事によるといじめの具体的な行為は「冷やかす、からかい、悪口や嫌なことを言われる」が全体の7～8割を占めているとのこと。

本校でも毎月「こころアンケート」を行い、児童の悩みやいじめについて調査し教育相談を行っています。本校の子ども達が「いじめ」と感じているもののほとんどが上記の内容です。まさしくこのような行為がいじめであり、自分は軽く無意識に言ったつもりでもそれが繰り返し続くと、相手にとっては心が深く傷つき悩むことになるのです。

実は私も小学校の頃、クラスの中にみんなから嫌なことを言われている女の子に対して、見て見ぬふりをしていたことがありました。ある日その女の子が、耐えかねて昼休み時間に学校を飛び出しなくなるといった事件が起きました。それを知った担任の先生は激しく怒り「嫌なことを言った人も、黙って見ていた人も、みんな同じでいじめの張本人だ！全員で彼女を探して来い！そして謝れ！それまで学校に帰って来るな！」と言われました。平日の午後でしたが、私たちは全員で学校を出て通学路、その子の家の周りを探しました。でも見つからずに自分たちのしたことがいかに酷いことで、その子がこまま見つからなかったら大変なことになると思うと、怖くなりみんなで涙を流しながら探したのを今でも覚えています。しばらくして女の子は学校近くの山の中で泣いているのを友達が見つけ、その子を囲んでみんなで泣いて謝りました。

その日以来、クラスでその女の子に嫌なことを言うことはなくなりました。しかしその子の心を傷つけたことに変わりはなく、その子も絶対に忘れることはできないと思います。

私はいじめは絶対にいけないことだとその時心に誓いました。教師になりそのことを思い出す度に胸が痛くなりますが、自分が教える子ども達にはそんな思いをさせたくないと指導をしてきました。

茶臼原小の子ども達の間でも、心無い言葉が飛び交うことがあります。私たち教師や大人はそれを見逃さず、いじめの芽を摘んでいかなければならないと、この新聞記事を読んで思いました。

今年もおいも大豊作！

コロナによる臨時休業の真っ只中の登校日5月12日に植えたいものつるが畑いっばいに広がり、10月13日期待感いっばいでのいもほりとなりました。土の中からは大きないもが次から次に顔を出し、子ども達はうれしいながらも大汗をかいていもをほり出していました。今年も昨年と同様の大豊作となりました。今年も春の畑の耕作から、いも植え、つる切り、草刈り等とずっとお世話していただいた工藤様、本当にありがとうございました。



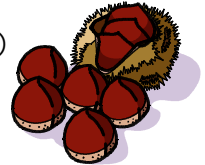
スクールコンサート！

10月15日（木）スクールコンサートを開催しました。ハーブとパーカッションの音色が響く中、元アナウンサーの方が穏やかな伸びのある声で絵本の読み聞かせをされ、会場みんなが絵本の世界に引き込まれました。



11月行事予定表

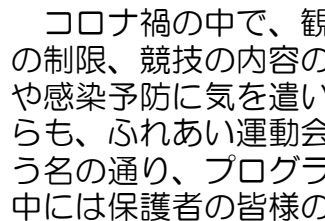
日	曜	おもな行事等
1	日	
2	月	学級園整備
3	火	文化の日
4	水	味覚の授業 6年
5	木	バースデー給食（11月）
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	読聞 56年 全校集会
10	火	ALT1～6年 脊柱側弯検査 5年
11	水	全校国語（柏田先生）
12	木	
13	金	持久走練習③
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	ALT56年 持久走練習④ クラブ
18	水	教育相談 保育園との交流 12年
19	木	全校音楽①
20	金	持久走練習④ 読書の日
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	ALT56年 クラブ
25	水	卒業式花整備 地区別下校
26	木	登校班会
27	金	持久走大会 委員会活動
28	土	みどりの少年団環境美化活動
29	日	
30	月	読聞 34年



茶臼原ならではの大会！



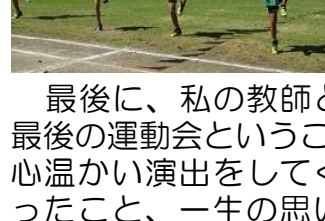
10月4日（日）さわやかな秋空の下「茶臼原小・茶臼原地区ふれあい運動会」が開催されました。団長をはじめとする応援リーダー達の声は枯れ、疲れも相当なものがあったと思いますが、茶小っ子たちは持ち前の真面目さと素直さと、本番の強さで見事な走りや演技を披露してくれました。



コロナ禍の中で、観覧者の制限、競技の内容の工夫や感染予防に気を遣いながらも、ふれあい運動会という名の通り、プログラムの中には保護者の皆様の競技もたくさんあり、例年とあまり変わらない茶小らしい運動会となりました。



前日準備、当日早朝6時の花火上げから大会の役員・運営と大忙しだった保護者の皆様、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



最後に、私の教師として最後の運動会ということで、心温かい演出をしてくださったこと、一生の思い出となりました。本当にありがとうございました。



